エルヴィラ・ハニアシヴィリ（ELVIRA KHANIASHVILI）

「SATANAS」

データ

画像	PROFILE
所属	創世の闇
階級	-
異名	氷の双天使
主な搭乗機	
登場	SATANAS 創世の闇
声優	-
参考資料	ガンダムエース No.8 2003 年 1 月号ガンダムエース No.9 2003 年 3・4 月合併号

内容

”氷の双天使”の異名を持つ創世の闇のメンバー。
イネス・ハニアシヴィリとは双子。
14 歳に地球を”巡礼”するための巡礼団に紛れ込み地球へシャトルで降下するが、戦闘に巻き込まれ、軍基地へと着陸。
軍基地で病原菌の検疫を避けるために、体調不良の芝居をうち救護室へ。
その後、病原菌のデータやサンプルを抹消、イネスと共にデ･ヴァロア家の輸送機を奪って逃走。

任務としてエデンの学院に生徒として潜入するも、ターゲットであるハリントンの娘と知らずに出身コロニーをバカにされ、理由を言えずに悔しさで殴りかかってしまう。
イネスと共に創世の闇に敵対するであろうハリントン議長を学院内で射殺し、任務を終える。
なお、地球に対して嫌悪感を抱いている。

備考

出身の＃ 6 コロニーは病原菌ごと爆破処理されており、イネスとエルヴィラはその生き残りとなり、検疫はしていなかったがおそらくイネス同様、陽性とでるウイルス保持者。